

令和3年度第1回村上市総合計画（総合戦略）進捗検討会議での委員意見（7月20日開催）

（1）第1期村上市総合戦略の実施状況について

No.	項目	意見の内容
1	村上牛生産振興対策事業 堆朱のまち村上推進事業 村上茶生産拡大推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・村上牛出荷頭数や村上堆朱事業協同組合生産額、村上茶栽培面積について、第1期村上市総合戦略策定当初よりも令和2年度実績値が悪化しており、村上ブランドを推進していく上で大きな問題と考える。 ・村上牛出荷頭数については、当初設定した目標値が適当なのか疑問である。また、県外ブランド牛に比べ、村上牛は圧倒的に規模が小さい。関係機関との関わりもあるのだろうが、村上牛ブランドに対する市の考え方を今一度整理する必要があると考える。
2	林業担い手育成支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・林業チャレンジ体験参加者数の令和2年度実績値は目標値を下回っているが、1ターンした上で新たに林業従事者となった方もいるなど、林業界としては本事業の果たす役割は非常に大きいと考えている。

（2）その他について

No.	項目	意見の内容
1	ぱすのーと	<ul style="list-style-type: none"> ・市から関係機関に対する活用方法の説明が不足しており、その結果、活用が十分に進んでいないと感じている。ぱすのーとを保護者だけで記載することは非常に難しいため、関係機関が記載を補助できるよう対応していただきたい。
2	目標値（KPI）	<ul style="list-style-type: none"> ・目標値の達成状況だけでなく、取組の中身や過程も大切である。 ・目標値の達成・未達成に対する考察や未達成の理由をしっかりと検証し、第2期村上市総合戦略に活かしていただきたい。 ・各担当課が目標値の達成にとらわれ過ぎることのないよう、中身の伴った事業内容とすることが重要である。

No.	項目	意見の内容
3	発信力強化	・他地域と比べても村上市には魅力的なコンテンツが様々あるが、その発信力が弱いと感じている。アフターコロナを見据えたインバウンド対策も含めて、対策が必要と考える。
4	介護事業	・介護事業者からの話として、村上市内には介護ニーズはあるものの、広大な面積のために採算性が見込みづらく、新たに介護事業を開始しづらいと聞く。民間企業が市内に進出しやすい環境づくりとして、未利用公共施設を安価に提供するなど、市の後押しがあると良いと考える。